

■ 総合戦略の位置づけ

人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことを目的とする「まち・ひと・しごと創生法」の第9条に基づく「都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略」として策定。

■ 4つの「基本目標」

【基本目標1】

「未来を担うひとの流れ」づくり

目標

- 転入・転出者数：2030年までに均衡へ
 - (ア) 「住みたい・つながりたい」を実現！「とくしま回帰」の推進
 - (イ) 次代の地方創生を担う人材の育成
 - (ウ) 「とくしま回帰」を呼び込む拠点の更なる確保

【基本目標2】

地域を支える「魅力的なしごと」づくり

目標

- 雇用創出数：5年間で5,000人
 - (ア) 未来につながる「地域産業」の実装
 - (イ) 世界に誇る「とくしまブランド」の強力展開
 - (ウ) 好機をとらえた観光誘客の更なる推進
 - (エ) 未来を切り拓く「ひと」づくり

好循環

【基本目標3】

結婚・出産・子育て「希望がかなう環境」づくり

目標

- 希望出生率1.8の実現（2025年）
 - (ア) 多様な希望をかなえる「きめ細やか」で「切れ目のない」支援
 - (イ) 多様な希望に寄り添った「子育て環境」の実現
 - (ウ) きめ細やかに手をさしのべる社会の実現

【基本目標4】

安全・安心「持続可能な社会」づくり

目標

- Society5.0の実装に向けた取組件数：5年間で25事例
 - (ア) DXの推進・「Society5.0」の実装
 - (イ) GXの推進・「SDGs 徳島モデル」の実装
 - (ウ) 全世代・全員活躍「ダイバーシティとくしま」の実現
 - (エ) 安全・安心を実感！「皆が笑顔で暮らせる」社会づくり
 - (オ) 地方創生の礎「強靱とくしま」の実現